

短編集 (一)

驟雨	豊田 一郎	6
無限大の快感	長月 遊	15
行方不明	宮里 政充	28
仲違い	美倉 健治	41
ペルソナを剥ぐ	畠山 拓	44
聖岳から	安西 玄	49
にたない	通 <small>とほり</small> 雅彦 <small>まひこ</small>	51
父の分骨	樺館 <small>けやきかん</small> 弘二	64
もう1つの海峡線	坂本 与市	80
ようこそ、マシンへ	関野 譲治	84
死のための哲学	古倉 節子	101
花には蕾のおもかげが	島 有子	113
セーヌ川の畔にて	片山 龍三	132
あの頃、浪漫飛行が流れていて	春風のぶこ	145
乱気流	松本しづか	154
歌舞伎町点景	天道 正勝	163
白い歯	平井 文子	174
逢坂おんな殺し	陽羅 義光	186

短編集 (二)

風光	有森 信二	194
困った人	菅原 治子	206
信康異聞	深海 和	222
MONOLOG	尾関 忠雄	236
愛しのジュリエット	橋 てつと	248
春の唄	原田 益水	261
The mother	甲山 羊二	274
カラス	若草田ひずる	284
老人のつぶやき (一)	高館 作夫	297
ダイガクジン 2	山口 庸理	312
歩む	河野 アサ	326
遺書がなくなったっていい	笹原実穂子	333

梵天祭	野辺 慎一	408
七夕の夜に	石川 友也	401
あの日の続きが	山崎 文男	390
ジョン（中濱）万次郎外伝―明治への紙漕	須永 淳	377
歌は西北の風に乗って	宮部 和子	365
薄化粧	萬歳 邦昭	352
悪の壁	北本 豊春	342